



最新情報は、HPをご覧ください

発行・編集 旭川市庁舎建設課
公共建築課
tel:25-7597

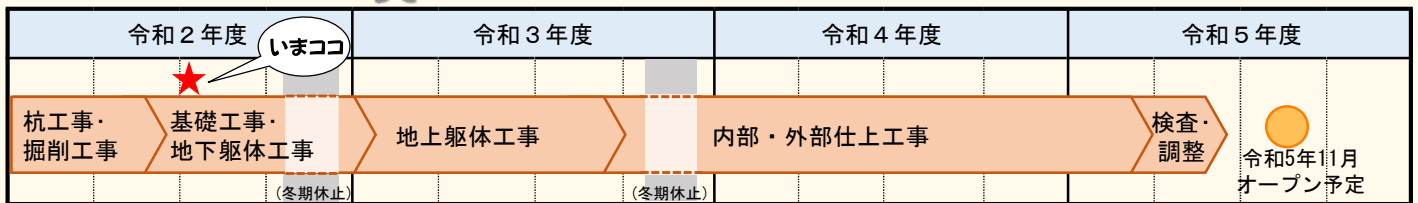
choshakensetsu@city.asahikawa.lg.jp

旭川市役所は、令和5年度に新庁舎へと生まれ変わります

市民の皆さんの暮らしを支える新しい庁舎の建設工事に関する情報を「新庁舎建設NEWS」として皆さんにお伝えしていきます。



工事の進捗



令和2年8月4日(火) 地下部分掘削



令和2年8月24日(月) 地下部分掘削



令和2年9月23日(水) 乗入構台組立完了 コンクリート打設*



乗入構台とは、基礎・地下躯体工事を行うために、クレーン車やコンクリートポンプ車等重機が乗る仮設の台です。



*コンクリート打設:固まっていない状態のコンクリートを流し込むこと

工事現場日記

令和2年8月7日(金)

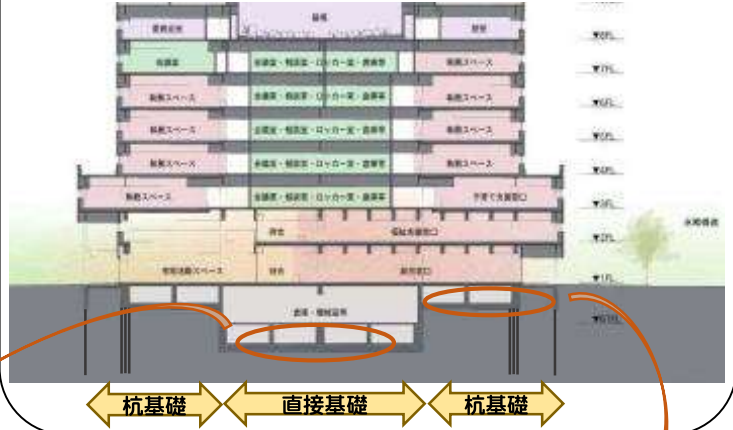


シートパイルの内側を掘削しています。土圧で倒れないように支える山留支保工(やまどめしほこう)を設置し、掘り進めています。

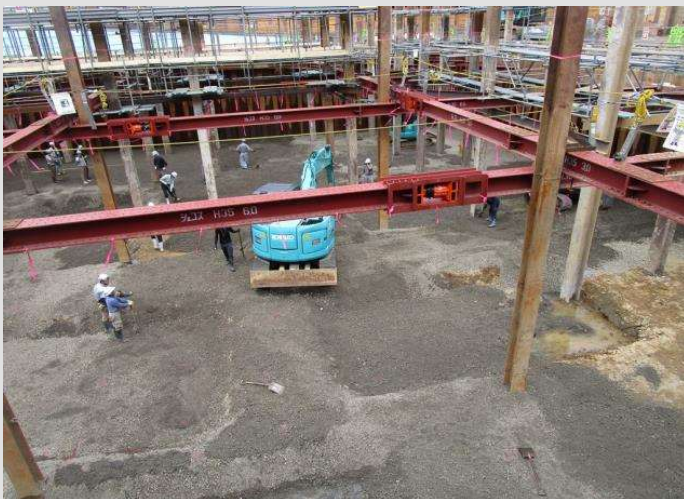


新庁舎の基礎について

新庁舎の基礎は地下14.5mの地盤で支える「杭基礎」と、地下8.4mで支える「直接基礎」を併用しています。一般的に地下深いほど地盤は強くなりますが、部分的に地下1階があるこの建物は、必要な強度の確保と経済性から、地下1階部分のみ「直接基礎」としています。



令和2年9月4日(金)



地下1階部分の掘削が完了し、「直接基礎」をつくる部分に砂利を敷いています。

令和2年9月11日(金)



「杭基礎」となる部分にも砂利を敷いています。5月に埋めた杭の上端が見えています。

令和2年9月23日(水)



捨てコンクリート(精度良く基礎をつくるための下地となるコンクリート)を打設しています。

最近の話題

高校生の現場見学

8月28日に旭川工業高等学校建築科1年生の皆さんが現場見学に来ました。現場担当者からの説明のあと、今しか見られない基礎部分の掘削工事の様子や、仮設工事などを熱心に見学していました。残念ながら、9月18日の3年生の現場見学は雨天中止となりました。

